

大島商船高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	英語特論
科目基礎情報						
科目番号	0232		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	商船学科		対象学年	5		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	『TOEIC テスト新公式問題集 4』					
担当教員	開講しない					
到達目標						
(1)TOEICテストの頻出語彙を概ね習得できている。 (2)英語のリスニングに慣れ、部分的に音を模倣しながら発声できる。 (3)TOEICテストのリスニングの問題形式に慣れ、3分の2以上を正解することができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達のレベルの目安	
評価項目1	TOEICテストの頻出語彙を習得できている。		TOEICテストの頻出語彙を概ね習得できている。		TOEICテストの頻出語彙を習得できていない。	
評価項目2	英語のリスニングに慣れ、部分的に音を模倣しながら発声できる。		英語のリスニングに慣れ、部分的に音を模倣しながら概ね発声できる。		英語のリスニングに慣れ、部分的に音を模倣しながら発声できない。	
評価項目3	TOEICテストのリスニングの問題形式に慣れ、3分の2以上を正解することができる。		TOEICテストのリスニングの問題形式に慣れ、半分以上を正解することができる。		TOEICテストのリスニングの問題形式に慣れることが不十分で、半分以上も正解することができない。	
学科の到達目標項目との関係						
本校 (1)-a 商船 (2)-c						
教育方法等						
概要	本講義は、学生がTOEICのリスニングテストにおいて3分の2以上を正解し、最終的にはリーディングテストも含めて、400点程度の得点を取ることを目標とするものである。					
授業の進め方・方法	問題集を使用することで、実際のTOEICテストの問題形式による訓練を実施する。					
注意点	自学自習においては、TOEIC公式問題集を使って、自主的にTOEIC対策の学習に取り組むものとする。 ※ (変更 7/2) 遠隔授業の開始に伴い、出席点はフォームによる予習フォームの提出により評価を実施する。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス			
		2週	Ch.1, TOEIC公式問題集		中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	
		3週	Ch.2, TOEIC公式問題集		中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	
		4週	Ch.3, TOEIC公式問題集		中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	
		5週	Ch.4, TOEIC公式問題集		中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	
		6週	Ch.4, TOEIC公式問題集		中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	
		7週	Ch.5, TOEIC公式問題集		中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	
		8週	後期中間試験			
	4thQ	9週	Ch.5, TOEIC公式問題集		毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	
		10週	Ch.6, TOEIC公式問題集		毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	
		11週	Ch.7, TOEIC公式問題集		毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	
		12週	Ch.8, TOEIC公式問題集		毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	
		13週	Ch.8, TOEIC公式問題集		毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	
		14週	Ch.9, TOEIC公式問題集		毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	

		15週	Ch.10, TOEIC公式問題集			毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	
		16週	学年末試験				
評価割合							
	試験	出席点		態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0